

土鍋のカドミウムと鉛のテスト 全銘柄、溶出の心配なし

食卓に鍋物が登場する季節。平成19年に当センターがテストした土鍋から鉛が検出された相談事例は、社会的にも大きな問題となりました。その後、厚生労働省は同20年7月、器具・容器包装にかかわる規格を改正、新たに加熱調理用器具の区分を新設するとともに、カドミウムと鉛の溶出基準を強化しました。そこで、現在市販されている土鍋の溶出テストを行い、新しい規格に適合しているかを調べました。



表示

家庭用品品質表示法の雑貨工業品品質表示規程にある「なべ」は、材質としてアルミニウム、ホウロウ、ステンレスおよび銅が対象であり、土鍋は対象外です。従って、表示についての規制はありません。

●製造国

製造国は20銘柄が中国で、マレーシア1銘柄、日本11銘柄でした。

●安心・安全

「厚生労働省食品安全衛生基準の10分の1以下を自社基準としています」(No.7、11、12、16)、「1200度以上の高温処理を施し、重金属等の溶出がないことを確認済みです」(No.10、

テスト品目

土鍋32銘柄。札幌市内のスーパーマーケットやホームセンターなどで購入。

テスト結果

カドミウム及び鉛は32銘柄すべてから検出されませんでした。食品衛生法では、陶磁器製の器具または容器包装のうち、加熱調理用器具の規格はカドミウム0.05ppm以下、鉛0.5ppm以下であり、いずれも規格に適合していました。

<陶磁器製の器具または容器包装の規格>

種類		溶出試験	改正前	改正後	単位	
液体を満たせないもの 又は深さ2.5cm未満		カドミウム	1.7	0.7	μg/cm ²	
		鉛	17	8		
深さ 2.5cm 以上	加熱調理用器具 以外のもの	容量 1.1ℓ未満	カドミウム	0.5	μg/mℓ	
		容量 1.1~3ℓ	鉛	5		2
			カドミウム	0.25		0.25
		容量 3ℓ以上	鉛	2.5		1
			カドミウム	0.25		0.25
		加熱調理用器具 (新設)		カドミウム		0.05
		鉛	0.5			

※平成20年7月31日から適用。ただし、平成21年7月31日までに製造、輸入されたものは従前の例によることができる。



各メーカー独自の安心・安全マーク

●土鍋のテスト結果

No.	商品名	製造国	表示者	購入価格 (円)	カドミウム (ppm)	鉛 (ppm)
1	雑炊鍋	中国	(株)キャンドウ	105	—	—
2	雑炊鍋	中国	(株)キャンドウ	105	—	—
3	土鍋 黒	中国	(株)キャンドウ	105	—	—
4	土鍋一人用 野菜	中国	(株)キャンドウ	105	—	—
5	土鍋一人用 フグ&大根	中国	(株)キャンドウ	105	—	—
6	土鍋一人用 野菜&ヒラメ	中国	(株)キャンドウ	105	—	—
7	ミニ炊飯土鍋 1合炊き	中国	和平フレイズ(株)	998	—	—
8	土鍋1人用	中国	LIVING CO.,LTD	89	—	—
9	家庭用土鍋	中国	(株)大創産業	105	—	—
10	家庭用土鍋	中国	(株)シジシージャパン	145	—	—
11	土鍋 花だより	中国	(株)イシガキ産業	598	—	—
12	I H土鍋	中国	(株)イシガキ産業	2,000	—	—
13	土鍋	中国	(株)ニトリ	799	—	—
14	I H&直火対応 土鍋	中国	(株)ニトリ	2,490	—	—
15	土鍋	中国	(株)ニトリ	1,290	—	—
16	土鍋 粉引うさぎ	中国	(株)イシガキ産業	798	—	—
17	黒土鍋	中国	(株)大創産業	1,050	—	—
18	ハケメ土鍋	中国	(株)大創産業	840	—	—
19	土鍋	中国	(有)輸入促進販売	979	—	—
20	さくら土鍋	中国	LIVING CO.,LTD	789	—	—
21	味菜鍋 あじさいなべ	マレーシア	SOA・(株)インターセラミックジャパン	980	—	—
22	鍋奉行 常滑焼	日本	SUN ART	2,980	—	—
23	安心・安全・耐熱土鍋 萬古焼	日本	(株)三陶	1,980	—	—
24	かるなべ	日本	(株)華月	1,780	—	—
25	日本製土鍋 萬古焼	日本	(株)スズ木	1,980	—	—
26	鍋名人	日本	(株)スズ木	2,415	—	—
27	ポトフ 赤/黒	日本	光洋陶器(株)	5,250	—	—
28	三島鍋 大黒鍋	日本	(株)華月	1,780	—	—
29	梅絵 深型土鍋	日本	(株)山又	1,480	—	—
30	土鍋 萬古焼	日本	大野製陶(有)	2,680	—	—
31	奥土鍋ミニ!	日本	(株)スズ木	8,000	—	—
32	土鍋	日本	(株)山又	1,780	—	—
陶磁器製の器具又は容器包装のうち、加熱調理用器具の規格					0.05	0.5

(—…規格値以下)

19)、「法定基準より厳しい国際規格 ISO6486 /2:1999適合品」(No13~15)など、20銘柄で安心・安全に関する表示がありました。

●その他

サイズは、全銘柄にセンチ表示、号数または「〇人用」と表示され、満水容量の表示は5銘柄にありました。

取り扱いに関する注意事項は、全銘柄に表

初めて「土鍋」を使用する前に

土鍋の吸水性による水漏れや汚れなどのトラブル防止のため、米のとぎ汁か、水に米か小麦粉をひとつかみ分混ぜたものを入れ、弱火で10分ほど煮て火を止めます。鍋が冷めるまで置きます(目止め)。

示されていました。

表示者、販売者、製造元などの表示は全銘柄にありましたが、住所表示は6銘柄にはありませんでした。

価 格

89円から8000円までとさまざま。サイズや電磁調理器対応などの違いはありましたが、日本製の方が高い傾向でした。

まとめ

- カドミウム、鉛の溶出について問題はありませんでした。

- 土鍋についての表示規制はありませんが、日本製、外国製問わず、安心・安全を強調した表示が目立ちました。